

「コーワ AP-7000/7700」 ご使用上の注意事項

ドームの清掃を行う場合は、必ず当社または当社の関連会社に依頼するようお願いいたします。
お客様での清掃は、ドーム表面の変色や変質などで視標の反射率が変わる等、正しい検査ができなくなるおそれがありますので、絶対に行わないでください。消毒剤や紫外線殺菌等は、ドーム表面の変色や変質などが発生しますので、使用することはできません。

ドーム以外の消毒と清掃方法については、取扱説明書をご確認ください。

- ・9.4 消毒方法
- ・9.5 外装・タッチパネルの清掃

自動視野計「コーワ AP-7000/7700」のドームの清掃は、下記連絡先にご依頼をお願いいたします。
サポートセンター: 0120-508-567

9.3 定期点検（業者による保守点検事項）

長時間、安全にお使いいただくために、1年に1度の定期点検することをお勧めします。点検の内容や費用については、当社または販売代理店までご相談ください。

《点検項目》

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 外装全般・装置 | <input type="checkbox"/> 各部の動作・機能 |
| <input type="checkbox"/> 装着部 | <input type="checkbox"/> 電気安全試験 |
| <input type="checkbox"/> 視標提示機能 | <input type="checkbox"/> 電池 |
| <input type="checkbox"/> 固視監視機能 | <input type="checkbox"/> ソフトウェアのバージョン |
| <input type="checkbox"/> 背景輝度 | |

9.4 消毒方法

患者が変わるたびにひたい当て、あご載せ、応答スイッチおよびヘッドバンドは消毒用アルコールで必ず拭いてください。また、滅菌は行わないでください。

9.5 外装・タッチパネルの清掃

あご載せ、応答スイッチおよびヘッドバンド以外の本機器の外装が汚れた場合は、次の手順で清掃を行ってください。

- ① 水を含ませたやわらかい布を、固く絞ってから拭いてください。
- ② 汚れがひどい場合は、少量の中性洗剤を水かぬるま湯で薄め、それをやわらかい布に含ませて、固く絞ってから拭いてください。外装の清掃には、シンナー、ベンジンなどの化学薬品、溶剤などは使用しないでください。

タッチパネルが汚れた場合は、次の手順で清掃を行ってください。

- ① 水を含ませたやわらかい布を、固く絞ってから拭いてください。
- ② タッチパネル表面が乾ききる前に、乾燥したやわらかい布で軽く拭き上げてください。
一度に全面を拭き上げるのではなく、一定のエリア毎に仕上げてください。水滴が乾くと跡が残ります。

※タッチパネルの清掃にはシンナー、ベンジンなどの化学薬品、溶剤などは使用しないでください。



注意



禁止

外装の清掃には水で湿った布のみを使用し、ベンジン、シンナー、エーテル等の溶剤で拭かないでください。変色や変質の原因となることがあります。